

言葉の年齢差

Sudjianto

言葉の年齢差

年代による言葉の差。

幼児語、若者語、老人語などがある。

幼児・青年・成人・老人など、年代層のの違いによって、用いる言葉にも違いがある。

- 幼児語は、言語器官が未発達のため、特殊な言葉を用いる。「ブーブー、ワンワン、ネンネ」などがその例で、これを幼児語という。
- 幼児語は幼児が言葉を習得し始めたときに使う幼児特有の言語。又、大人が幼児に対するとき用いる言葉。赤ちゃん語。育児語。

若者言葉

青年は新語・流行語を好んでいる。

新語 : 新しく作られ、使われる言葉。

流行語 : 新語の一種。ある期間、人々に盛んに使われる言葉。又、既にあった語が特定の意味で流行するときに

- ゲーセン ゲームセンター
- 月ドラ見る 月曜日のドラマを見る
- モノホン 本物
- チャリる 自転車で出かける
- 事故ル、事故ツタ
た 事故を起こす、起こしてしまっ
- アッシー君
なる 車で送り迎えをしてくれる足に
 男性
- イケテる 格好良い
- うざばば 口うるさいおばあさん
- オケ屋 カラオケ屋
- ゲッチュー (する) 手に入れる
- こくる 告白する
- コギャル 高校生の娘さん
- 死んでる、死んだ 調子が悪い

一般的な標準発音

ティツシュペーパー

NTT (エヌティティ)

テー

ディズニーランド

CD (シーディー)

JR (ジェイアール)

シルバー風発音

テツシュペーパー

エヌテー

エヌチーチー

デズニーランド

シーデー

ゼイアール

